

令和2年度第2回岩手県国土強靱化地域計画推進アドバイザー会議

(開催日時) 令和2年11月13日(金) 午後3時30分から

(開催場所) 岩手県庁 4階 特別会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 「第2期岩手県国土強靱化地域計画(最終案)」について

(2) その他

4 閉 会

出席委員

南正昭委員(座長)、吉木岳哉委員(副座長)、西田奈保子委員(Web出席)、
手塚さや香委員、松浦直委員、古舘和好委員、佐藤修委員

1 開 会

○小野寺政策企画部政策企画課主任主査 ただいまから、令和2年度第2回岩手県国土強靱化地域計画推進アドバイザー会議を開催します。

私は事務局を担当しております、政策企画課の小野寺でございます。暫時、司会を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

2 挨 拶

○小野寺政策企画部政策企画課主任主査 それでは開会に当たりまして、八重樫政策企画部長から御挨拶を申し上げます。

○八重樫政策企画部長 令和2年度第2回岩手県国土強靱化地域計画推進アドバイザー会議」の開催に当たり、御挨拶申し上げます。

本日は、御多用の中、御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

また、日頃から本県の国土強靱化に向けた取組に多大なる御支援・御協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

国土強靱化に関しましては、平成25年12月に「国土強靱化基本法」が公布されて以降、平成30年度からは、国が、近年の自然災害の教訓を踏まえた「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を集中的に実施してきており、本県においても、防災・安全交付金や農村地域防災減災事業を活用し、重要インフラの機能維持が図られたところです。

また、岩手県国土強靱化地域計画については、平成28年台風第10号災害による甚大な被害を踏まえた計画改訂を行うなど、委員の皆様のお力添えをいただきながら、計画の実効性の強化を図ってきたところであります。

今年度は、例年実施している施策の評価に加え、第2期計画の策定に取り組んできたところであり、第1回アドバイザー会議における審議、総合計画審議会や県議会への報告、

地域説明会やパブリック・コメントを踏まえ、今般、最終案を取りまとめたところです。

本日は、第2期計画の最終案について御説明申し上げた後、委員の皆様から御意見を伺いたいと考えておりますので、委員の皆様におかれましては、御活躍の分野の視点などから、忌憚のない御意見や御提言を賜るようお願い申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

3 議 事

○小野寺政策企画部政策企画課主任主査 それでは、ここからの会議運営は、設置要綱の規定により座長が議長となることとなっておりますので、南座長、よろしく願いいたします。

○南正昭座長 それでは、会議次第により議事を進めてまいります。

まず、議事の(1)「岩手県国土強靱化地域計画(最終案)」について、事務局から説明いただいた後、委員の皆様から、御質問・御意見等をいただきたいと思っております。

事務局から説明をお願いします。

(1)「第2期岩手県国土強靱化地域計画(最終案)」について

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 (資料No.1-1、資料No.1-2、資料No.1-3、資料No.1-4、資料No.1-5、資料No.1-6に基づき説明)

【質疑応答・意見交換】

○松浦直委員 資料1-6の事業一覧を新しく追加していただいたということですが、見る人によって、それぞれ盛り込まれたらいいと思う情報が違うと感じます。

一般の方々の分かりやすさの観点から、既に書いていただいている事業名や箇所名のほかに、事業期間的なものを書いていただいた方がいいと思っております。

それから、関係する人が見るという観点からは、予算額的なものや事業費的なものを盛り込める範囲で、年に1回改定をされるということなので、書ける時期、書けない時期があるのかもしれませんが、ここに盛り込まれてる情報以外にも、事業期間や事業費的なものの記載を御検討いただけるとよろしいのではないかとこのように思います。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 ありがとうございます。事業期間、予算規模につきましては、年度ごとの編成の中でやりくりしていくという実態がございまして、いつの時点でそういった内容を書けるかということも含めて、検討を進めていきたいと思っております。

○古館和好委員 17ページのところに、対象とする自然災害ということで、地震、津波、火山噴火、風水害等々ございます。地震については、ここでは東日本大震災津波というような想定のもとに計画が策定されておりますけれども、沿岸市町村では今、日本海溝など、次に来るであろう、東日本大震災津波を上回るような規模の災害を想定しながら、今まで

やってきた国土強靱化であったり、あるいはソフト面の避難所の関係であったりというような個別の事業一つ一つを見直しせざるをえないような状況になってきているようでございます。

これまで、地域説明会を開催し、沿岸地区でも説明をしていただいたと思うんですけども、今回の国土強靱化地域計画において、大きく影響する部分というのは特にはないと思いますが、何か所感がありますでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 ありがとうございます。地域説明会でも、特に市町村からはそういった話はございませんでしたけれども、今まさに市町村において、日本海溝に係る見直しなどが行われているということでもありますので、本計画に反映するかなどについて、情報を把握しながら注視していきたいと思っております。

○南座長 想定が改めて出たということは、今の段階では、これまでの想定で計画を組んでいるのでしょうかけれども、被災規模が大きくなる地域もあるかもしれませんので、どうすることが対策として必要か、少し検討しなければならないでしょう。いずれ、最悪想定で考えていかないといけないと思っております。

○手塚さや香委員 資料1-1に新型コロナウイルス感染症対応という項目がありますが、具体的には、資料1-6の40ページの感染症対策のところを見つけれられたんですけども、ここが全てと思っていいのでしょうか。他のそれぞれの項目の中にも、盛り込まれているのでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 避難所の運営のところにも入れております。41ページの下段でございますが、市町村の避難所運営マニュアルにおいて、コロナを踏まえて実施するということでもあります。

○手塚さや香委員 強靱化地域計画に記載するべきものではないのかなとは思いますが、発災以前から、消毒液といった備品をどうしていくかということについても、感染症対策において重要と感ずますが、この計画に盛り込まなくてよいのでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 消毒液などの備蓄につきましても、この避難所運営マニュアルに記載されておまして、この中でカバーされています。

○松浦直委員 109ページの保健医療・福祉分野のところなんですけども、病院や社会福祉施設の耐震化という記載がありますが、こういった施設については、水害時にも機能させなければならないということで、そもそも、浸水想定区域に位置するかどうかということが、どこかに書かれているのでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 平成28年の台風第10号の際に、福祉施設が浸水したということがあり、そういった福祉施設があるところの河川の改修や水位の周知を行

うということも 123 ページに盛り込んでおります。また、111 ページに、要配慮利用施設に対し、立地条件等の情報提供を行うということも盛り込んでおります。

○西田奈保子委員 本体の資料を拝見しまして、特に、第 6 章で探したい部分を探すのが難しく、もうちょっと目次のところを詳細化していただけないかと思いますが、もう定期的に難しいのでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 検討いたします。

○松浦直委員 130 ページの横断的分野について、前のページまでは個々の分野でやられることをしっかり書かれてると思いますが、例えば、ハザードマップでいうとそれぞれの箇所のハザードマップの作成ということが書かれていますが、せっかくなので横断的に取り組むべき内容を盛り込めるところがあるのであれば、書くといいのかなと思います。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 御指摘のとおり、横断的分野につきましては、その前の個別施策分野を組み替えてまとめております。

そういった横断的な視点で何か取り組むことができるかについて、検討を進めていきたいと思います。

○松浦直委員 123 ページの流域治水の部分に気候変動の記載がありますが、他にも変動絡みのものがあるのであれば、追記などを考えてもいいのかなと思います。

それから、情報提供等防災のデジタル化の話が随所に盛り込まれていますが、それぞれのデータを効率的・効果的に提供するといったことを記載できたらいいのかなと感じています。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 引き続き検討いたします。

○南正昭座長 今後、第 2 期計画において、これまでと同じような形で K P I を見て、こういった会議をもちながら、進捗管理していくような形をとるのでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 計画の推進と進捗管理につきましては、第 7 章を設けておまして、K P I 設定と P D C A サイクルを行うということで、まとめさせていただきます。

○古舘和好委員 現在国の方で、避難指示、避難勧告については、避難指示に一本化することになるとか、新しい区分を追加するといった検討がなされていますが、今後、どのように対応するのでしょうか。

○菊地総務部総合防災室防災危機管理担当課長 おっしゃられたとおり、避難勧告と避難指示の一本化であるとか、レベル 5 が要るか要らないかとかといったことが、まだ議論の

途中で決まっていなかったというところがございますので、そういったことを踏まえて、今後、修正が必要となろうかと存じます。

○南正昭座長 今のお話で、この計画ができた後に変わったとなると、計画に修正を加えるのでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 計画の改訂で対応します。

○手塚さや香委員 指標について、例えば、農林漁家民泊等利用者数については、新型コロナウイルスの影響で、2019年度実績と比べて、2020年度はおそらく半分もいかないと思うんですけども、それを踏まえて、目標値を変更していくのでしょうか。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 指標の目標値設定に当たりましては、県民計画から持ってきているものも多くございます。

来年度その実績が見えてくるのかなと思いますが、その時点で県民計画の指標をどうするかといったところを検討しまして、それに応じてこちらもというような流れになるかと思えます。

○手塚さや香委員 官民連携分野の部分に、シカの被害防止という記載がありますが、掲載場所が違うのかなという印象を受けました。

○加藤政策企画部政策企画課政策課長 地元の猟友会さんと連携して取り組むという趣旨ですが、掲載場所については、引き続き検討いたします。

○南正昭座長 全体の流れとしては、これまでの経緯をまとめていただきまして、PDCAを踏まえて2巡目が回るということでしょうけれども、その途中途中で小さなPDCAをまわしながら、改善を続けていると思えます。

これが岩手県のやり方で、たくさんの方に意見をもらいながら進めてきているという経緯があると思えますし、その進め方自体が、定常化・安定化しているなという印象を持っています。

その一方で、いくつも御意見いただきましたけれども、さらに入れていくべきものが、時間とともに出てくるということですね。これが国土強靱化の非常に本質的な問題になるかもしれません。時間とともに、次やるべきこと、考えるべきことというのが出てきて、また、府省庁の新しい事業メニューというものができて、それを生かすような改善というものがあるということだろうと思えます。

ここで落ち着いたというよりも、何が必要かをちゃんと見極めながら、追加するものは追加するということでしょう。

○吉木岳哉委員 資料を拝見しての印象ですが、他県でもこのよう感じなのでしょうか。章ごとに分かれていて、それぞれの対応が書かれてはいるのですが、見にくいよう

に感じます。

○**松浦直委員** 盛り込まれてる内容という意味では、国の基本計画の項目と調和をとって書かれてるので、項目的には大体こんな感じなんだろうと思います。構成や見やすさというのは、それぞれだろうと思います。

○**南正昭座長** 先ほどの御意見も踏まえて、目次の整理を検討した方がよいかもしれませんね。よろしくお願いします。

(2) その他

○**南正昭座長** それでは、次に、議事の(2)「その他」として、①岩手県内の市町村における国土強靱化地域計画の策定状況、②国土強靱化予算の「重点化」「要件化」「見える化」等による地域の国土強靱化の取組支援について、事務局から説明をお願いします。

○**加藤政策企画部政策企画課政策課長** (資料No.2、資料No.3に基づき説明)

【質疑応答・意見交換】

○**南正昭座長** 重点化のところなんですけれども、こういったメニューが国土強靱化用に用意されるということでしょうか。それとも、各府省庁の事業について、国土強靱化に寄与するものをピックアップしているということでしょうか。

○**松浦直委員** この一覧表は、従前から各府省庁が持っている事業の中で、国土強靱化の観点から活用できるものが登録をされてるということでございます。

例えば、最後の道路事業については、国土強靱化の観点からやる道路事業とそうではない道路事業がありますが、ここに記載されている事業については、国土強靱化の観点から重点化がなされるということになります。

令和3年度に向けては、さらにこの種類を増やせないかと各府省庁で検討がなされてるところであります。

○**南正昭座長** 次に、全体を通して、皆様から御意見、御質問などはありますか。

ありがとうございました。

それでは、進行を事務局にお返しします。

6 閉 会

○**小野寺政策企画部政策企画課主任主査** 南座長、進行ありがとうございました。委員の皆様、御審議ありがとうございました。

それでは、閉会に当たり、八重樫政策企画部長から御挨拶を申し上げます。

○八重樫政策企画部長 本日は、様々な御意見をいただき、ありがとうございました。

第2期岩手県国土強靱化地域計画の策定に当たり、参考となる貴重な御意見をいただきました。

目次を充実して分かりやすい計画とすること、想定するリスクについては最悪想定で備えていくこと、など本日いただいた意見について、検討させていただきたいと考えております。

当アドバイザー会議は、来年度も開催を予定しております。第2期計画に基づく施策の推進・取組に当たりましては、指標の動向も踏まえ、皆様からの御意見を賜りながら進めてまいりたいと考えておりますので、委員の皆様には、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

本日は、大変ありがとうございました。

○小野寺政策企画部政策企画課主任主査 それでは、本日の会議はこれもちまして閉会といたします。本日はありがとうございました。